

安全にご使用いただくために

⚠ 警 告

●器具を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。

●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。

●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

⚠ 注 意

●LEDの点検やお手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**感電・やけどの原因**となることがあります。

●LEDと商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示に従って十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

●LEDには光色や明るさにバラツキがあります。同じ品番でも商品ごとに違いがでる場合があります。

●LEDの交換は出来ません。

■器具の寿命

- 照明器具には寿命があります。設置して 10 年（使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■器具の保証

- この商品の保証期間は 1年間です。ただし、LEDモジュール及び直流電源装置は3年間です。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
- 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
- 弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

39-50058・39-50059

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い
器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠ 警 告

●この器具は天井面以外の防雨形直付け照明器具です。天井に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**火災・感電・落下の原因**となります。

・周囲温度が 35℃以上の所

・風呂場など湿気の多い（湿度85%以上）所

・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所

・粉塵の多い所

・水のたまる所

●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。

●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。

●凹凸のある面に取付けしないでください。防水性能が損なわれ、**火災・感電・落下の原因**となります。

⚠ 注 意

●器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。

●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示に従って正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。

●アース工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行ってください。アースが不完全な場合は、**感電の原因**となります。

●LEDには光色や明るさにバラツキがあります。同じ品番でも商品ごとに違いがでる場合があります。

●LEDの交換は出来ません。

●調光回路では使用出来ません。

■付属品 商品には下記の物が同梱されています

- 取扱説明書×1
- 木ネジ（ゴムワッシャー・金属ワッシャー・樹脂ワッシャー付）×2
- アンカープラグ×2
- 六角レンチ×1

■設計性能データ

品 番	入力電圧	入力電流	定格消費電力	LEDモジュール寿命	調光
39-50058	AC100V	0.06 A	4.6W	40,000時間	不可
39-50059	AC100V	0.09 A	7.7W	40,000時間	不可

■器具の点検

- 1 年に 1 回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下の原因**になります。

■器具のお手入れ

- 汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。**感電・やけどの原因**となります。石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

お客様相談窓口

マックスレイ株式会社

http://www.maxray.co.jp

東京 03-5456-0311

大阪 06-6967-0123

名古屋 052-252-9556

福岡 092-431-7824

■取付方法 図は抽象化した共通図です

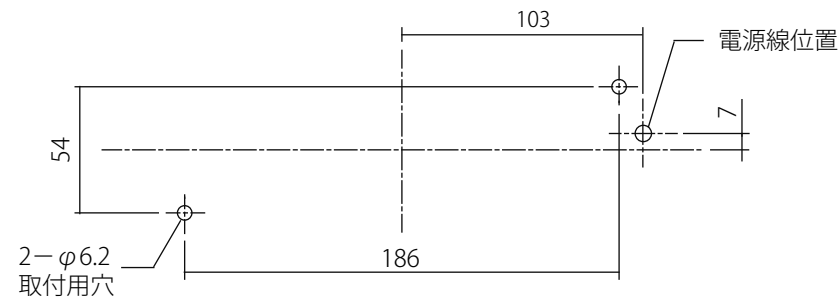
1. 取付け前の確認。

- 器具重量や器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。
- 電源線は必ず3芯キャブタイヤケーブル（適合シース外径：φ9～φ11mm）を使用してください。他のものを使用すると防水効果が損なわれ、**浸水による漏電の原因**となります。
- 必要に応じて付属のアンカープラグを使用し、施工してください。
（下図取付ピッチ、アンカープラグの打ち込み方法参照）

《アンカープラグの打ち込み方法》

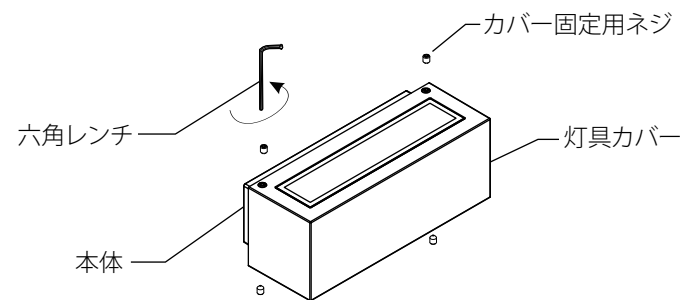
- ①壁面にドリルで下穴をあける。
※下穴内のコンクリート粉等を除去してください。
- ②アンカープラグを打ち込む。
※アンカープラグが折損しない様にゆっくりと打ち込んでください。
※取付面よりアンカープラグが飛び出さない様に取付けてください。

《取付ピッチ》



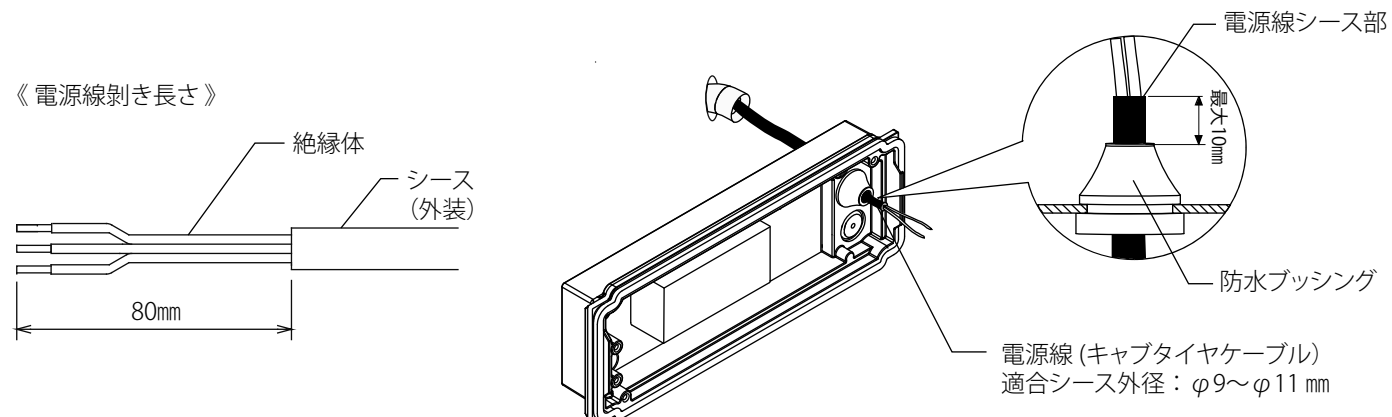
2. 灯具カバーを取外す。

- 付属の六角レンチでカバー固定用ネジ（4箇所）を緩め灯具カバーを取外す。



3. 電源線を本体に挿入する。

- 電源線の剥き長さは下図参照。
- 電源線はシース部が防水ブッシングより10mm（最大）出るまで差し込んでください。
（防水ブッシングにドライバー等を突き差し、貫通させてから電源線を差し込んでください。）
- 挿入後、防水ブッシングが外れていない事を確認してください。
※取付けが適切に行われなかった場合、止水性能が損なわれ、**浸水による漏電の原因**となります。



4. 本体を取付ける。

- 本体を付属の木ネジ（ワッシャー付）で確実に取付けてください。取付けに不備があると**落下や浸水による漏電の原因**となることがあります。

5. 防水コーキングを行う。

- 右図参照
- 本体と取付面の間全周に隙間無く防水コーキングを行ってください。コーキングが不完全な場合、**浸水による漏電の原因**となることがあります。

6. 電源線、アース線を接続する。

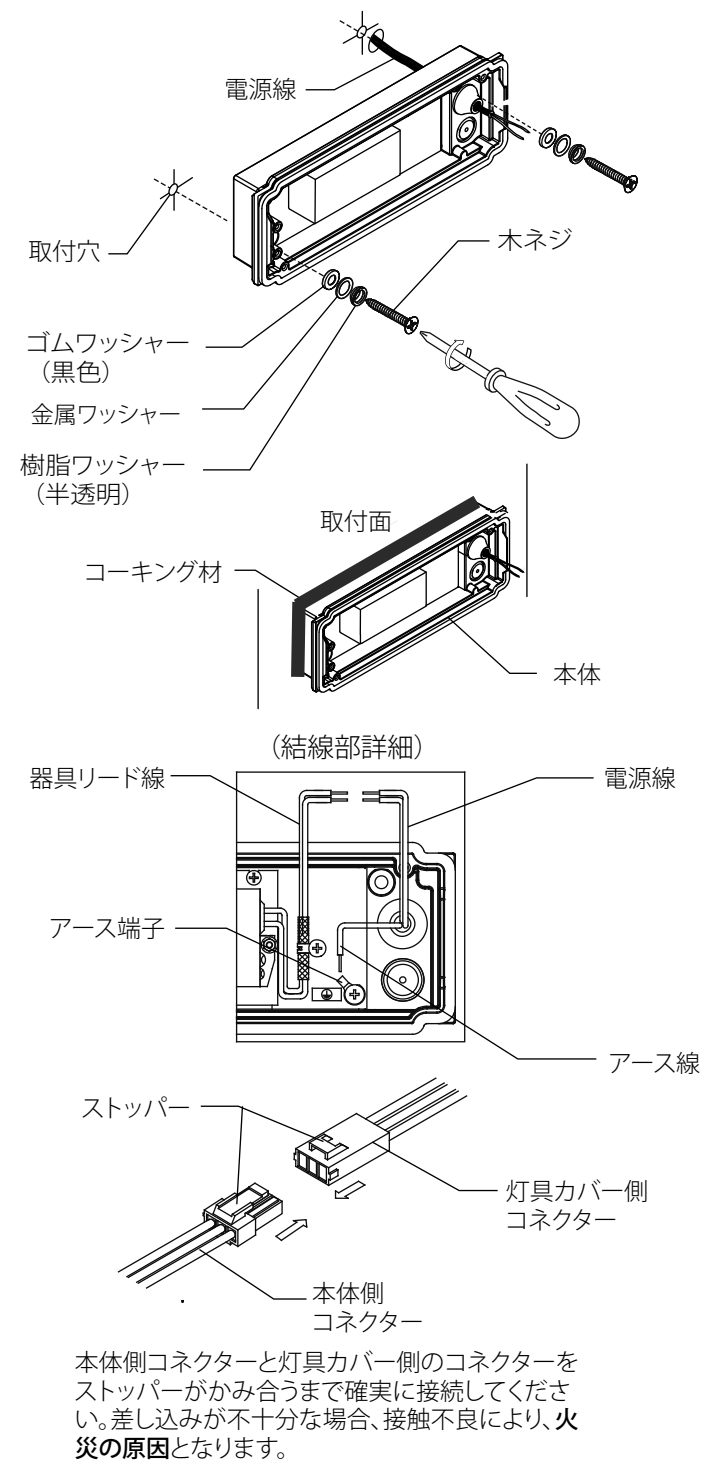
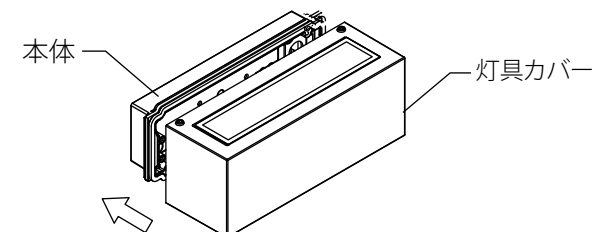
- 電源線は器具リード線に、アース線はアース端子に確実に接続してください。接続が不完全ですと、**接触不良により、火災・感電・器具本体故障の原因**となります。
- 結線後、電気設備技術基準や内線規定に従って、確実に絶縁処理を行ってください。（防水処理不要）
- 必ずD種接地工事を行ってください。
- 結線部を本体内でまとめてください。

7. 本体側のコネクタと灯具カバー側のコネクタを接続する。

- 右図参照
- 本体に通電した状態で、電源コネクタを接続しないでください。**器具本体故障の原因**となります。

8. カバーを取付ける。

- カバー固定用ネジ（4箇所）はそれぞれ均等に締め付け、確実に固定してください。取付けが不完全な場合、**浸水による漏電の原因**となります。
- ※このとき電線などをカバーで挟み込まないように注意してください。



本体側コネクタと灯具カバー側のコネクタをストッパーがかみ合うまで確実に接続してください。差し込みが不十分な場合、接触不良により、**火災の原因**となります。

